

市教育委員会は、未来の宝である子どもたちが夢と希望を持って力強く歩を進めることができるよう、教育の充実を図っています。

多くの人に「ねやがわで教育を」と思ってもらえるよう、いろいろな取り組みをシリーズで紹介しします。

固 教育指導課

ねやがわで 教育を

第5回

テーマ：英語教育

Q1 日本の英語教育が変わるって聞いたけど、どう変わるの？

A 平成32年度から、全国の小学校で、英語が教科化されます！

平成32年度から、新しい「学習指導要領」が実施されます。市では、すでに先行して行っていますが、小学校3・4年生から歌やゲームで英語に親しむ「外国語活動」が行われ、5・6年生では、英語が教科として取り扱われます。

中学校では、英語の授業中は、全て英語を用い、小学校では、聞くことや話すことだけでなく、読むことや書くことについても学習します。

A 全国に先駆けて、小学校1年生から英語教育を行っています！

平成17年度に文部科学省から認定を受け、小学校1年生から「国際コミュニケーション科」で英語の授業を行っています。また、英語村※①やイングリッシュ・プレゼンテーション・コンテスト※②などを行い、子どもの英語学習に対する意欲やコミュニケーション力の向上に取り組んでいます。

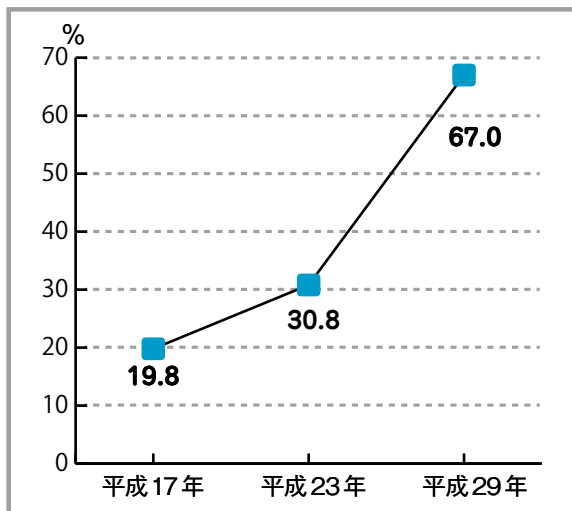
Q2 寝屋川市では、どのような取り組みをしているの？

Q3 寝屋川市の子どもの英語力はどんなの？

A 英検1・2・3級を受検する中学生が増加しています！

平成17年度から、市独自に小・中学生に英検受験料の一部補助を行っており、その受検率や結果からも、着実に子どもの英語力が向上しています。

市の英検1・2・3級受検率



※①小学校5・6年生全員や中学生の希望者などが英語だけでコミュニケーション活動を行う取り組み

※②中学生が英語で意見発表や質疑応答するコンテスト